

研究の成果発表

清真学園高・中 自然や地域創生

SSH秋季発表会で研究結果について
報告した吉成侑希子さん（鹿嶋市宮中



スーパーサイエンスハイ
スクール（SSH）指定校
の清真学園高・中（鹿嶋市
宮中、柴山修二校長）で8
日、秋季発表会が開かれた。
講堂には生徒や保護者ら約
450人が集い、代表生徒
が自然や地域創生といった
多分野のテーマに沿って発

表した。

代表発表では、計7のグ
ループ・個人が登壇した。
リン酸トリスが植物の成長
に与える影響について研究
した高校2年の吉成侑希子
さん（16）は、小カブを対象
にした実験結果を紹介し
た。リン酸トリスの濃度に

より、通常4枚ある花びら
の数が3枚となった結果を
報告した。同校提携校でタ
イのチュラポーン王女立科
学技術高校ピサヌローク校
の生徒は、泥電池の効率に
まつわる発表を行った。今
月下旬実施の神栖花火大会
にボランティアとして参加
する生徒たちは、当日行う
催しやイベントについて紹
介した。

登壇した吉成さんは「高
校生のうちに研究という良
い体験ができた。大学や大
学院に進学する時に役立つ
と思う」と話した。花火大
会について発表した高校1
年の保立歩さん（15）は「花
火の騒音について、地域住
民の意向をくみつつ納得し
てもらうことが難しかった。
初めての試みだが、地
域の力になれるよう盛り上
げたい」と意気込んだ。

（三上山明里）